

サニックスワールドラグビークラス交流大会 2021 予選会
競技規則
(6 チーム)

- 1、本大会は 2020～2021 年の日本ラグビーフットボール協会競技規則に則って行われるが、以下に示すようにローカルルールを適用し実施する。
- 2、6 チームを 2 つのプールに分けたリーグ戦とリーグ戦の結果同順位同士で対戦する順位決定戦および交流試合を行う。
- 3、順位決定戦は決勝戦のみとし、それ以外は交流試合とする。
- 4、試合時間は 25 分ハーフで行う。(ハーフタイムは 5 分間)
- 5、リーグ戦の順位決定は、勝ち点制とする。
勝ち- 4 点、引き分け- 2 点、負け- 0 点
勝敗に関係なく、相手より 3 トライ差以上獲得した場合- 1 点
7 点差以内で負けた場合- 1 点
- 6、リーグ戦が終了した時点で、勝ち点と同じチームが複数いる場合、下記の基準と順序によって順位を決定する。
1- 当該チームの勝者 2- 予選リーグ全試合の総得失点差 3- 総得点
4- 総トライ数 5- トライ後の総ゴール数 6- 抽選
- 7、順位決定戦にて同点引き分けの場合、以下の順序で勝者を決定する。
①トライ数 ②ペナルティトライ数 ③トライ後のゴール数 ④ファーストトライ
⑤ファーストポイント ⑥0-0 の場合抽選
- 8、交流試合においては、順位は決定しないが試合記録は記録する。
- 9、イエローカード-シンビンの一時的退出時間は 6 分間とする。同一試合で同一選手が 2 回目の一時的退出を宣告された場合、その選手は退場とし、最低限次の 1 試合を出場停止とする。本大会中に同一選手が 3 回目の一時的退出の宣告をされた場合、その選手はその場では退場とならないが、最低限次の 1 試合を出場停止とし、規律委員会にてその後の処分を決定する。
- 10、レッドカード-退場者については最低限次の 1 試合を出場停止とし、チームに警告するとともに規律委員会にてその後の処分を決定する。
- 11、既に一時的退出の累積、または退場処分により出場停止を受けた選手が、復帰後に再度一時的退出または退場処分を宣告された場合、最低限次の 1 試合を出場停止とし、規律委員会にてその後の処分を決定する。
イエローカード、レッドカードともにその後の他大会への累積はしない。
- 12、試合中の怪我に関してはドクターもしくはメディカルトレーナーを大会本部に配置し応急処置や救急車の手配等の対応はするがそれ以外は各チーム負担とする。傷害保険に関しては別途案内する。
- 13、試合開始時にグラウンドで試合の準備ができていないチームがあった場合は、いかなる理由においても不戦敗とする。